




プログラム ~1日目 2017年12月2日(土)~

8:30	セッションA1：公共空間の再編		3階 Nホール
	 <p>座長 嘉名光市 (大阪市立大学)</p> <p>一専門分野— 都市計画、都市デザイン 一代表プロジェクト— 水都大阪のまちづくり、御堂筋空間再編、てんしば、『都市を変える水辺アクション』(共著)など</p>	<p>D部門 道路占用許可特例による道路利活用と街路空間の特徴—新宿モア街・高崎・うめきた先行開発地区・新虎通りを対象として— 中川恵(東京大学大学院)／福島秀哉、中井祐</p> <p>A部門 長崎市深堀地区における住民活動の新たな拠点となる駐車場兼広場のデザイン 角玲緒那(九州大学大学院)／高尾忠志、糸数景</p> <p>D部門 コペンハーゲン市の気候変動適応に向けた公共空間整備に関する研究 中島直弥(株式会社日建設シビル)／星野裕司</p> <p>D部門 近年の欧州におけるインフラ空間の再編 - 歩行者空間化による都市デザイン- 諏訪淑也(京都大学大学院)／山口敬太、川崎雅史</p>	
10:10	休憩・移動(5分)		

10:15	セッションA2：復興事業と景観		3階 Nホール
	 <p>座長 脇坂隆一 (国土交通省)</p> <p>一専門分野— 造園、都市計画 一代表プロジェクト— 陸前高田・石巻復興祈念公園など</p>	<p>D部門 東日本大震災後の海岸林の復旧方針と現状 荒木笙子(千葉大学大学院)／齋藤学、秋田典子</p> <p>C部門 防潮堤の外部性の整理とその緩和策 ~東日本大震災津波被災地での経験・見聞から~ 平野勝也(東北大学)</p> <p>B部門 岩手県上閉伊郡大槌町赤浜地区の震災復興計画について 上條慎司(有限会社小野寺康都市設計事務所)／小野寺康、窪田亜矢、黒瀬武史</p> <p>B部門 復興事業の公共空間デザインの役割と課題-岩手県上閉伊郡大槌町町方地区の街路・公園デザインの検討過程から- 福島秀哉(東京大学)／中井祐</p>	
11:55	昼休み(50分)		

12:45	セッションA3：道路のデザイン		3階 Nホール
	 <p>座長 久保田善明 (富山大学)</p> <p>一専門分野— 土木デザイン、デザインマネジメント 一代表プロジェクト— 天ヶ瀬ダム再開発事業</p>	<p>D部門 工作物の色彩—現状把握と地域らしい色への取り組みの模索 杉山朗子(株式会社日本カラーデザイン研究所)</p> <p>D部門 北海道における道路附属物の色彩のあり方に関する論点整理 ~主に柱もの附属物について 笠間聡(国立研究開発法人土木研究所)／松田泰明</p> <p>D部門 木製ガードレールについての道路利用者の意識 樋口明彦(九州大学)／鮫島将太、榎本碧</p> <p>A部門 横浜北線 換気所デザイン 太田啓介(株式会社オリエンタルコンサルタンツ)／金野拓朗、田中智隆、中野裕晶</p>	
14:50	休憩・移動(5分)		

セッションB1：界隈と夜

3階 Sホール



座長
土井勉
(一般社団法人システム科学研究所)

一専門分野
総合交通政策とまちづくり、地域コミュニティの形成
一代表プロジェクト
NPO法人再生塾における10年間にわたる「まちと交通政策」に関わる人材育成の取り組み、『都市計画とまちづくりがわかる本』第二版(共著)、『交通まちづくり—地方都市からの挑戦』(共著)など

- D部門** 街路空間における中間領域の基礎的研究
渡辺万紀子(日本大学大学院)／天野光一, 西山孝樹
- D部門** 夜間街路空間のモデル化
竹内修人(大阪工業大学大学院)／田中一成
- D部門** 公共空間における夜間照明が与える心理的印象に関する研究
浦村亮輔(徳島大学大学院)／尾野薫
- D部門** 夜の盛り場街路の心理的進入抵抗とその個人差
八島穰(東京工業大学)／平野勝也

休憩・移動(5分)

セッションB2：都市の形成

3階 Sホール



座長
林倫子
(関西大学)

一専門分野
土木史、景観形成史
一代表プロジェクト
『日本風景史』(共著)、滋賀県水害履歴調査

- D部門** 大阪市の既存インフラ空間再編による歩行者空間整備に関する歴史的研究
黒島大樹(京都大学)／山口敬太, 川崎雅史
- D部門** 明治期における小学校の立地位置に関する研究
清水健弘(国土舘大学)／二井昭佳
- D部門** 織物産業の流通基盤からみる近代都市一宮の発生の経緯
牧野広誉(岐阜大学大学院)／出村嘉史
- D部門** ヤミ市を起源とする商業空間の形成過程に関する研究 ～新天地・中央味食街を対象として～
辻俊平(東急建設株式会社)／山田圭二郎

昼休み(50分)

セッションB3：環境と人間行動

3階 Sホール



座長
田中尚人
(熊本大学)

一専門分野
景観論、土木史、都市地域計画
一代表プロジェクト
『風景のとらえ方・つくり方—九州実践編』、通潤用水下井手水路の改修など

- D部門** 公共空間におけるスマートフォン利用の実態
荻本雄樹(大阪工業大学大学院)／田中一成
- D部門** 通学路空間における児童の自由行動に関する研究
庄屋宏美(愛媛大学大学院)／松村暢彦, 白柳洋俊
- D部門** 風景把握の特徴と自己形成期における遊び体験の想起特徴の相関に関する考察
裴宇翔(東京大学)／中井祐
- D部門** 子どもを育む都市部における水辺環境に関する研究
高橋裕美(株式会社建設技術研究所)／土井康義, 杉本龍志, 木村達司
- D部門** 主体の行為に着目した人間と自然との関わり—四万十市西土佐口屋内を対象として—
坂元泰平(法政大学大学院)／福井恒明

休憩・移動(5分)

発表部門

- A部門：デザイン作品部門
- B部門：計画・マネジメント部門
- C部門：論説・評論部門
- D部門：調査・研究部門

セッション会場

- セッションA1～A9 …… Nホール
- セッションB1～B9 …… Sホール
- セッションC3…………… 講義室3

セッションC3：まちなかの空間と認知

3階 講義室3



座長
白柳洋俊
(愛媛大学)

一専門分野
環境心理学
一代表プロジェクト
南予地方のまちづくり

- D部門** VRを用いた商業地街路の店舗連担数による印象変化に関する実験的研究
安達幸輝(法政大学大学院)／福井恒明
- D部門** 商業地街路における歩行者の街路構成要素認知と注視特性
小杉千織(法政大学大学院)／福井恒明
- D部門** 観光地の街路が持つ魅力と色彩の関係に関する研究
西畑光(大阪工業大学大学院)／田中一成
- D部門** 都市空間における街区内細街路の回遊行動を促す景観特性に関する研究—東京都表参道地区をケーススタディとして—
森紗耶(日本大学大学院)／岡田智秀
- D部門** 地方都市中心市街地の店舗および土地利用分布傾向：経済的および地理的観点から
石澤亮介(東北大学大学院)／平野勝也

休憩・移動(5分)

12:45

14:50

14:55

セッションA4：デザインの新たな論点

3階 Nホール



座長
星野裕司
(熊本大学)

—専門分野—
景観デザイン、景観論
—代表プロジェクト—
白川緑の区間、曾木の滝分水路、熊本駅周辺都市空間デザインなど

C部門 土木イノベーション・バイ・デザイン
佐々木葉 (早稲田大学)

C部門 材料指向型 -Material Oriented Approach- の研究開発とデザイン
友寄篤 (東京大学大学院) / 野口貴文

D部門 地面の境界およびそのデザインに関する研究
北雄介 (京都大学)

D部門 橋梁形態の変遷からみた施工プロセスの体系化に関する基礎的研究
水野裕介 (大日本コンサルタント株式会社) / 久保田善明, 山口敬太, 川崎雅史

16:35

休憩・移動 (5分)

16:40

セッションA5：橋梁デザイン

3階 Nホール



座長
二井昭佳
(国土館大学)

—専門分野—
景観論、公共空間デザイン
—代表プロジェクト—
大田川大橋 (広島)、大槌町吉里吉里・浪板地区復興計画、牛久駅駅前広場など

A部門 新東名高速道路・新佐奈川橋の景観・環境デザイン
木暮雄一 (鹿島建設株式会社) / 遠藤史, 中井義政

A部門 熊本天草幹線「本渡道路」の橋梁設計における景観配慮の取り組み
杉山達彦 (株式会社オリエンタルコンサルタンツ) / 小嶋洋範, 石倉昇, 井村優花

D部門 既存橋梁に着目した二枚壁橋脚の構造特性とV付き二枚壁橋脚の効果
高松寛子 (日本大学大学院) / 関文夫

A部門 浮庭橋の景観デザインについて
鈴木圭 (日本大学)

18:20

移動 (10分)

18:30

20:30

懇親会

セッション B4 : 景観モデルの試論

3 階 S ホール

14:55



座長
山田圭二郎
(金沢工業大学)

一専門分野—
景観工学

一代表プロジェクト—
『「間」と景観』、『親水空間論』
(共著)、『風景とローカル・
ガバナンス』(共著)など

- D部門 大学生による雨の捉え方の傾向把握
阿部生 (徳島大学大学院) / 尾野薫
- D部門 情報メディアを通じた風景体験における景観把握モデル構築にむけた基礎的研究
蝦名遼祐 (法政大学大学院) / 福井恒明
- D部門 景観の主観的客観性に関する試論
佐藤康一 (山形県庁)
- C部門 景観体験における「醒まし」考 - 桑子敏雄の論考の発展的試論 -
齋藤潮 (東京工業大学)

16:35

休憩・移動 (5 分)

セッション B5 : 印象・イメージ

3 階 S ホール

16:40



座長
尾野薫
(徳島大学)

一専門分野—
景観、地域づくり、日常景
一代表プロジェクト—
徳島県佐那河内村の地域交
流拠点「新家」の活用など

- D部門 吹き抜け空間におけるブリッジの効果に関する研究
和田毬奈 (東京工業大学) / 齋藤潮
- D部門 観光地・奈良における景観の分析と評価
大崎雄治 (大阪工業大学大学院) / 吉川眞, 田中一成
- D部門 地熱発電所周辺における登山者の撮影写真分析—登山者ブログサイト投稿写真を対象に—
平野香穂 (茨城県庁) / 福井恒明
- D部門 転用前後の差から見たコンバージョン建築のイメージ特性
～メタファーに対する相互作用理論を用いて～
高野李江 (東北大学大学院) / 平野勝也

18:20


移動 (10 分)


懇親会

18:30


20:30

プログラム ~2日目 2017年12月3日(日)~

8:30	セッションA6：設計思想		3階 Nホール
	 <p>座長 福島秀哉 (東京大学)</p> <p>一専門分野— 景観工学, 土木デザイン 一代表プロジェクト— 岩手県大槌町復興計画, 山梨県山中湖村の地域計画と空間デザイン</p>	<p>D部門 モエシ沼公園の空間設計に関する研究 渡邊裕貴 (東京工業大学) / 齋藤潮</p> <p>D部門 始良橋の高欄意匠にみる昭和初期の地域橋梁デザイン思想 羽野暁 (第一工業大学)</p> <p>D部門 設計思想から見た鉄道高架橋の構造形態の変遷に関する一考察 竹田知樹 (川田工業株式会社) / 関文夫</p> <p>D部門 山水画論と庭造法の関係性についての一考察：『築山庭造伝』を対象として 神山藍 (東洋大学)</p>	
10:10	休憩・移動 (5分)		

10:15	セッションA7：景観施策の評価と課題		3階 Nホール
	 <p>座長 中井祐 (東京大学)</p> <p>一専門分野— 景観論, 土木デザイン 一代表プロジェクト— 山中湖村のまちづくり, 大槌やタイ広場, 竹田市城下町再生, ベレン公園図書館, 中野四季の森公園, 岸公園, 宿毛河戸堰など</p>	<p>C部門 無電柱化の推進に向けた景観的課題と方策に関する考察 岩田圭佑 (国立研究開発法人土木研究所) / 松田泰明, 高橋哲生</p> <p>D部門 京都市の屋外公共空間を対象とした景観デザイン改善政策の経済価値と人々の意識 趙天策 (東急不動産株式会社) / 久保田善明, 川崎雅史, 山口敬太</p> <p>D部門 道路事業の整備効果検証における評価目的と指標の体系化に関する考察 湯川竜馬 (株式会社日建設計シビル) / 西岡千恵, 小松靖朋, 八木弘毅, 山口敬太</p> <p>C部門 市場経済下における景観政策 一現行の景観施策は根本的に誤っている処があるのではないか— 篠原修 (特定非営利活動法人GSデザイン会議)</p>	
11:55	昼休み (60分)		

12:55	ポスター発表 コアタイム	2階 講義室2
13:55		

13:55	セッションA8：地域らしさと景観		3階 Nホール
	 <p>座長 阿部大輔 (龍谷大学)</p> <p>一専門分野— 都市計画, 都市デザイン 一代表プロジェクト— 『バルセロナ旧市街の再生戦略』、『連携アプローチによるローカルガバナンス 地域レジリエンス論の構築にむけて』(共編著), 『持続可能な都市再生のかたち』(共編著), 『地域空間の包容力と社会的持続性』(共編著), 『アーバンデザインセンター』(共編著)など</p>	<p>D部門 景観体験・思いの意味と空間的特徴に関する研究—東京・下北沢を対象として— 中内和 (株式会社三菱総合研究所) / 川崎雅史</p> <p>D部門 商業系街路空間の動態的持続性に関する研究—木倉町を対象にして— 藤原修平 (金沢工業大学大学院) / 山田圭二郎</p> <p>D部門 Humanscape から読み解くコミュニティのかたち：メキシコ・シティ旧市街における十字架の道 西村亮彦 (国土交通省国土技術政策総合研究所)</p> <p>D部門 住民参加を伴う復興計画策定プロセスと地域特性の影響—大槌町方地区を対象として— 渡部美香 (東京大学) / 中井祐, 福島秀哉</p>	
15:35			

セッション B6：農村・集落の風景

3 階 S ホール

8:30



座長
恵谷浩子
(奈良文化財
研究所)

一専門分野—
造園学

一代表プロジェクト—
『地域のみかた—文化的景観学
のすすめ』(共著), 『京都岡崎の
文化的景観調査報告書』(共著),
『遺跡学の宇宙—戦後黎明期を
築いた 13 人の記録』(共著)など

- D 部門 小地名をてがかりとした集落の環境認識に関する基礎的考察
窪田圭佑 (国土館大学) / 二井昭佳
- D 部門 大阪府交野市倉治における伝統的水システム「取り水」の歴史と利用実態
林倫子 (関西大学) / 森彩乃, 大窪健之, 金度源
- D 部門 農村における被災した石積みの復旧実態と保全に関する基礎的調査
石橋知也 (福岡大学) / 東郷浩樹, 柴田久, 田中良季
- C 部門 良好な農業景観形成の手段としての重要文化的景観に関する考察
真田純子 (東京工業大学) / 福井恒明, 星野裕司

10:10

休憩・移動 (5 分)

セッション B7：まちづくり・地域活動

3 階 S ホール

10:15



座長
高尾忠志
(九州大学)

一専門分野—
景観, 土木デザイン

一代表プロジェクト—
長崎市景観専門監, 由布市総合
まちづくりアドバイザー, 日南市
中心市街地活性化事業チーフディ
レクター, 西鉄柳川駅市民 WS
コーディネーター, 五島列島・
久賀島の景観まちづくりなど

- B 部門 郡上八幡における先進的空き家対策の取り組みとその課題
猪股誠野 (一般財団法人郡上八幡産業振興公社) / 武藤隆晴
- B 部門 「ましきラボ」における復興まちづくりの実践
松田楓 (熊本大学大学院) / 星野裕司, 円山琢也
- D 部門 ふるさとのために活動する学生の特質について～「愛着」, 「誇り」, 「避けたい」
感情に着目して～
西上広貴 (徳島大学大学院) / 上月康則, 山中亮一, 尾野薫, 平川倫
- D 部門 下諏訪町湖浄連の清掃活動の長期継続の理由についての考察
山村美保里 (東京工業大学大学院)

11:55

昼休み (60 分)

ポスター発表 コアタイム

2 階 講義室 2

12:55

13:55

セッション B8：水辺空間の再編

3 階 S ホール

13:55



座長
林博徳
(九州大学)

一専門分野—
河川工学, 河川環境, 合意形成
一代表プロジェクト—
上西郷川, アザメの瀬自然再生
事業など

- D 部門 思想と技術に着目した近自然河川工法及び多自然型川づくりの導入過程に関
する研究
坂本いづる (東京大学大学院) / 福島秀哉, 中井祐
- D 部門 関連制度と設計思想からみた現代の河川における水辺空間の技術的特徴の
展開
小出ひかり (渋谷区) / 福島秀哉, 中井祐
- D 部門 河川景観研究の動向 行政施策及び実践, 社会的背景との関わりに着目して
鶴田舞 (国立研究開発法人土木研究所) / 星野裕司, 萱場祐一
- D 部門 ドイツ・ミルテンベルクにおける可搬式特殊堤防を用いたまちづくり治水整備
二井昭佳 (国土館大学)

13:55

休憩・移動 (5分)

15:40

セッションA9：土地と風景

3階 Nホール



座長
佐々木葉
(早稲田大学)

—専門分野—
景観論, 土木デザイン論
—代表プロジェクト—
石巻南浜津波復興祈念公園基本計画

- B部門** 戦前の京都都市計画風致地区内における建築物等の行為許可の実態について
谷川陸 (京都大学大学院) / 山口敬太, 川崎雅史
- D部門** 小規模高齢化集落の分布および土地利用変化に関する地理学的研究
高柳誠也 (東京大学大学院) / 中井祐
- D部門** 地形情報に基づいた景観把握手法の研究 東浦町明德寺川周辺のケーススタディ
出村嘉史 (岐阜大学) / 柏原彩音
- C部門** 京都の大地形と景観 一東山を総覧して—
川崎雅史 (京都大学)

17:20

休憩・移動 (5分)

17:25

クロージングセッション

3階 Nホール

休憩・移動 (5 分)

セッション B9 : 景観と記憶

3 階 S ホール

15:40



座長
福井恒明
(法政大学)

—専門分野—

都市景観、景観行政、社会基
盤構造物・空間のデザイン
—代表プロジェクト—
『景観デザイン規範事例集』、外
濠市民

- D 部門 街歩き中の選択性の有無による歩行の記憶の差異に関する研究
小湊愛理 (東京工業大学大学院) / 齋藤潮
- D 部門 街並の反復認知が街並構成要素の虚偽記憶に及ぼす影響
白柳洋俊 (愛媛大学) / 西山和希
- D 部門 居住者の生活景に対する記憶および注意特性
菊池佳奈 (東北大学大学院) / 平野勝也, 和田裕一
- D 部門 個人の背景に着目した都市のイメージの捉え方
尾野薫 (徳島大学大学院)

17:20

休憩・移動 (5 分)

クロージングセッション

3 階 N ホール

17:25